

温室効果ガス排出量検証報告書

アビームコンサルティング株式会社 様

1. 検証の対象

一般財団法人日本品質保証機構(以下、「当機構」という。)は、アビームコンサルティング株式会社が算定した Scope3 温室効果ガス排出量(以下、「同社 GHG 排出量」という。)が、同社により作成された「GHG 排出量算定方針」(以下、「算定ルール」という。)に準拠し、正確に測定、算出されていることについて第三者検証を行った。

検証の目的は、「同社 GHG 排出量」の 2021 年度(2021 年 4 月 1 日~2022 年 3 月 31 日)の Scope3 温室効果ガス排出量(全カテゴリ:カテゴリ 1~15)を客観的に評価し、同社の温室効果ガス排出量の算定の信頼性をより高めることにある。

2. 実施した検証の概要

当機構は、「ISO14064-3」に準拠して検証を実施した。本検証業務の対象活動範囲は Scope3 における温室効果ガス排出量であり、保証水準は「限定的保証水準」、重要性の量的判断基準は総排出量の 5%とした。また、本検証業務の対象組織範囲はアビームコンサルティング株式会社国内拠点(本社、非生産関連を合わせた 7 拠点)である。

検証では、「算定ルール」の確認のため統括機能の検証を実施し、引き続き算定対象範囲の確認、算定シナリオとアロケーションの確認、算定・集計体制の確認、排出量データについて根拠資料との突き合わせを行った。

3. 検証の結論

検証の対象とした、「同社 GHG 排出量」の 2021 年度 温室効果ガス排出量において、「算定ルール」に準拠せず、正確に算定されていない事項は発見されなかった。

4. 留意事項

「同社 GHG 排出量」の算定責任はアビームコンサルティング株式会社にあり、温室効果ガス排出量検証の結論に関する責任は当機構にある。アビームコンサルティング株式会社と当機構との間には、特定の利害関係はない。

東京都千代田区神田須田町一丁目 25 番地

一般財団法人日本品質保証機構

理事 浅田 純 男

